

とよさか広報

1 月号 定価 6 円

発行所 新潟県北蒲原郡
豊 栄 町 役 場
印刷所 下越 出版社
新潟市寺町裏 電 2234

町のシオリ

人口	32,757人
男	15,626人
女	17,131人
人口密度(1平方町)	429人
世帯数	5,267世帯
面積	76.34平方町

- ### 今月の主要記事
- 文化財保護条例でできる12月定例町議会の内容
 - 一九六二年のニューズ展望
 - 栃木青年のみた豊栄町水道事業の業務状況
 - 昭和三十六年度各会計決算の内容
 - 葛塚物語外伝
 - 農業委員会委員の選挙人名簿の統括はじまる
 - 償却資産の申告は早目に

1,962年 10大ニュース

●**役場庁舎の完工**
昭和36年3月末に着工した役場庁舎は、37年3月に完工し3月4、5日の2日間わたって移転が行なわれました。5月14日現在貸約250名を招いて盛大に完工式が行なわれました。総工事費約6,500万円鉄筋コンクリート3階建の庁舎は、発展する町のシンボルとして長くその偉容をほこることでしょう。

●**新農村建設事業の完了**
昭和35年から継続して行なわれていた新農村建設事業は、青年研修所(4月24日)及び有線放送施設(9月1日)の完工によって完了しました。この足あとは12月号(52号)でも紹介しましたが、これに投じた費用は約3,500万円に及び着々とその成果があげられています

●**中山選手の全日本制覇とスポーツ振興審議会の条例化**
新潟国体を2年後にひかえた町のスポーツ界は、まずスポーツ振興審議会の設置が条例化され、岡山国体に陸上、サッカー、卓球などいくつかの種目に代表を送りました。特に卓球の中山千鶴子選手の中国選征(5月)に次ぐ全日本選手権女子ダブルス優勝のニュース(12月)は大きなものでした。

●**交通安全宣言と交通対策協議会の設置**
年々激増する交通事故をなくするために7月10日新潟県が交通安全県としての宣言を行ないましたが、時を同じくしてこの町も交通安全町であることの宣言を行ないました。また町交通対策協議会を設置し、毎月安全日の10日には交通事故〇を期して行事が行なわれています。

●**中央線の完工で都市計画一期工事完了**
昭和28年に着手された都市計画一期事業は、中央線の完工によってその完了をみました。都市計画区域は旧葛塚町全域として指定を受けたため、町の市街部は着手前とくらべて道路網の様相を一変しました。また新産業都市建設の波にのってあらたな計画が検討されています。

●**開市 200年祭**
宝暦11年に葛塚の露天市場が幕府から認可されてから200年目に当り、盛大に記念行事が行なわれました。11月の産業文化祭で、郷土の古人の遺作展、あるいは郷土芸能発表会なども催され、古人の偉業がしのばれました。

●**新井郷川改修と永久橋の架設**
農林省直轄事業として行なわれている新井郷川の改修に伴って、今まで他門大橋から下流には新井郷橋が一橋あるのみだったのが、兄弟組の豊新橋に続いて須戸、下土地亀間、及び伝、新井郷間に各一橋ずつ永久橋が架設されました。11月24日早通小学校でこの完工式が行なわれました。

●**葛塚駅の開業10周年**
国道7号線とともに町交通網の中軸である国鉄白新線葛塚駅が開業10周年をむかえ12月23日記念式が行なわれました。10月31日には10周年記念臨時列車によって吾妻磐梯スカイラインの周遊が行なわれ、さらにこれに先だって7月には白新線經由仙台行準急列車が二往復となりました。

●**ヘリコプターで農業の空中散布**
いままで農業の空中散布は日本のように耕地の狭いところでは不適当とされてきましたが、6月27日粉乳剤の空中散布が行なわれました。11月末にその結果が公表されましたが、これによると約90パーセントの効果があがったといわれ、画期的なできごととして注目をあつめました。

●**笹山小屋体と長浦中特別教室の完工**
前年に引続いて学校建築が行なわれていますが、3月20日笹山小学校体育館(総事業費1,580万円、総坪数276.1坪)が、12月21日には長浦中学校特別教室(総事業費374万5千円、総坪数83.7坪)がそれぞれ完工しました。

このほか3月4日松本市で開かれたNHKのど自慢コンクール関東甲信越大会で佐藤信子(笹山)さんが歌謡曲の部で第2位に入選したこと。8月4日更正保護の機関としてBBS会が発足したこと(11月8日)消防署設置の一つの段階として消防本部が設置(1月)されたこと。旧役場庁舎が売却(3月)され保育所に転用されたことなども町の話題となりました。(編集部選定)

文化財保護条例を制定

12月定例町議会

十二月定例町議会は十二月十九、二十日の二日間わたって開催されました。決算特別委員会(委員長長林伝一郎、副委員長長帆刈善蔵委員八名)に付託されていた昭和三十六年度各会計決算の認定などが提案されました。議決された議案のおもな内容は次のとおりです。

国民健康保険納税条例の改正
国民健康保険の納税の改正がおもなものです。

国民健康保険納税条例の改正
国民健康保険の納税の改正がおもなものです。

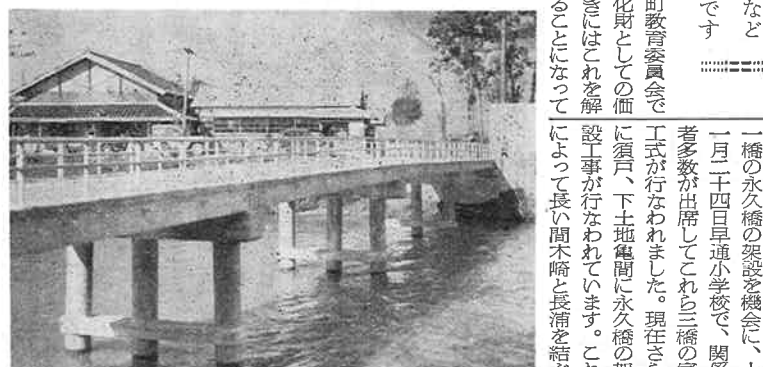
審議会の委員は教育委員会が委嘱します。
委員の定数は五名で任期は二年となつております。また必要に応じて臨時委員をおくことができます。委員には次の人たちが委嘱されました。

文化財保護条例
町内の文化財を保存して郷土の文化向上に役立てようという趣旨でこの条例が制定されました。

文化財とは、建築、彫刻、書画、その他無形文化財のほか、有形文化財(建造物、絵画、彫刻など)と、史跡名勝天然記念物があり、国や県から指定を受けたものを指します。

文化財保護条例は教育委員会が委嘱するが、文化財としての価値がなくなつたときはこれを解除することができることになっております。また必要と認められる場合には、文化財の維持管理などのため、補助金などの助成を行なうことができます。そのほか文化財の管理などについても、この条例で規定されています。

高校全学に関する決議
議員提案
決算の認定
(一言一語)



新井郷川に永久橋が架設

新井郷川改修に伴う豊新橋ほか二橋の完工式がありました。

豊新橋(兄弟組)は昭和三十六年にもできあがりでしたが、須戸、下土地亀間と伝、新井郷間の各一橋の永久橋の架設を機会に、十一月二十四日早通小学校で、関係者多数が出席してこれら三橋の完工式が行なわれました。現在さら(須戸、下土地亀間に永久橋の架設工事が行なわれています。これによって長い間木橋と長浦を結ぶ

機械化貧乏や美人が多い

昨年十一月末に栃木県鹿沼市の青年が来町して、町青年団との交歓をやつたことについては、すでにお知らせしました。ここでは一月八日から十二日まで四泊五日の日程で町青年六十人が遠藤武男(浦小)さんを団長として、鹿沼市の青年団員の各家庭に分宿し、交歓を行なうことになり、いまその準備をすすめています。

栃木県の青年がみたら感心した豊栄町の印象をアンケートの中からご紹介しましょう。

「米の生産だけでなく生活していかれると思慮に思つた。土地に対する執着心が強い。経済状態はあまりよくないが、だが、機械化貧乏の感じがした。公民館活動は活発でうちやました。」

「栃木県より何となくのんびりして、人情がよか。一般に早寝で、肌のきれいな美人が多い。天然ガスが出るのが珍らしくうらやましかった。」

「真日本というトレードマークが消滅の原因でないか。道路が悪い。」

「区画整理と土地改良で水田が整然としており、耕地が広い。こぼれが非常にわかりやすい。」

「木崎中学校でフオークダンスを楽しむ青年たち」



基本選挙人名簿の確定数

今年の地方選挙につかまれた基本選挙人名簿の登録者数は18,471人で、うち男8,577人、女9,894人です。36年12月に確定した場合は72人少なくなつております。

投票区	男	女	今回(37.12.20)確定したもの	36年12月20日確定したもの
第1.2.3投票区(葛塚地区)	2,906人	3,499	6,405	2,873人
第4.5.6.7.8.9投票区(木崎地区)	2,273	2,567	4,840	2,274
第10.11.12.13投票区(岡方地区)	1,587	1,765	3,352	1,604
第14.15.16.17.18投票区(長浦地区)	1,811	2,063	3,874	1,838
合計	8,577	9,894	18,471	8,589



「火災シーズンです」

早い通報少ない損害

新潟県の告示によって豊栄町が「オスイタチ」の捕獲禁止区域に指定されました。

オスイタチを捕えると罰せられます

捕獲禁止の期間は昭和四十二年四月十四日までで、区域は豊栄町全域にわたります。もしこの期間中に「オスイタチ」を捕獲すると狩猟法によって処罰されますから十分ご注意ください。

産業課

はたちです しっかり選ぼう初選挙

小島 功

